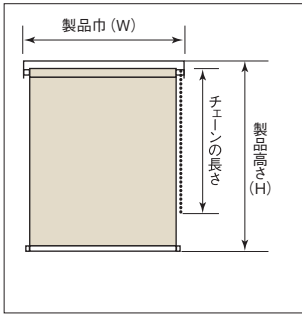


寸法



■製作可能寸法

製品巾 (W)	500~2,000mm
製品高さ (H)	100~2,200mm
巾・高さ比	1:3が限度

※サイズは巾5mm単位、高さ10mm単位です。

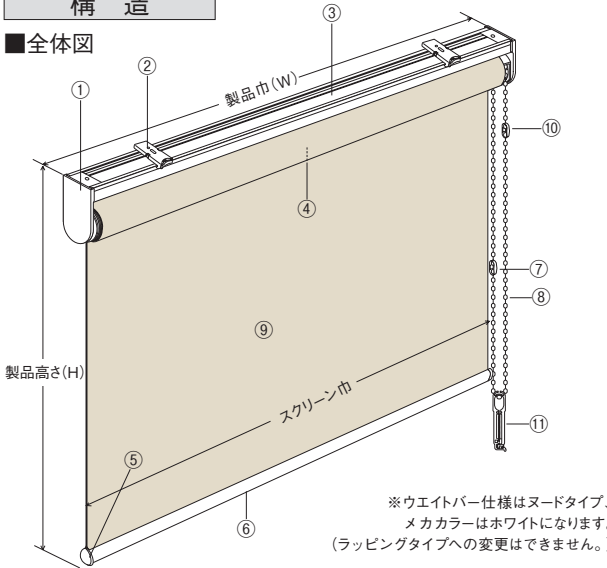
■チェーンの長さ

製品高さ (H)	チェーン長さ
~800mm	650mm
810~1,000mm	750mm
1,010~1,200mm	900mm
1,210~1,400mm	1,100mm
1,410~1,600mm	1,300mm
1,610~1,800mm	1,400mm
1,810~2,200mm	1,600mm

※高窓等製品高さよりも高い位置に取付ける場合は、別途チェーンの長さを10mm単位でご指定ください。

構造

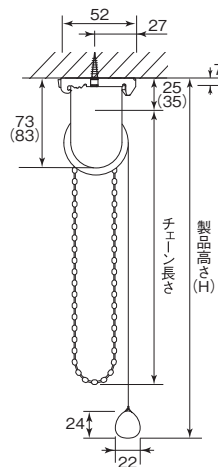
■全体図



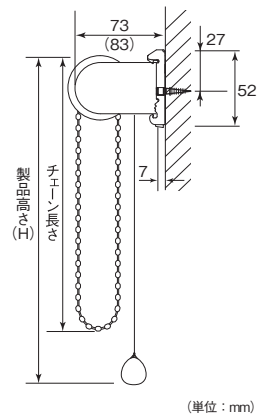
※ウエイトバー仕様はヌードタイプ、メカカラーはホワイトになります。(ラッピングタイプへの変更はできません。)

■側面図

●天井付けの場合



●正面付けの場合



(単位: mm)

※()内はサイドホルダー Lの寸法です。

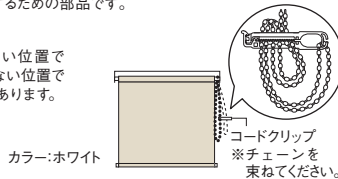
※サイドホルダーのサイズはSとLの2種類があり、スクリーンの厚みや製品高さによってどちらかを使用します。詳細⇒P.63

部品名	材質
①サイドホルダーセット	ステンレス鋼板プレス成形品、樹脂成形品
②ブラケット	ステンレス鋼板プレス成形品、樹脂成形品
③セットバー	アルミ押出型材
④ローラーパイプ	アルミ押出型材
⑤ウエイトバーキャップ	樹脂成形品
⑥ウエイトバー	アルミ押出型材
⑦チェーンジョイント	樹脂成形品
⑧チェーン	樹脂成形品、化学繊維
⑨スクリーン	種類によって材質が異なります
⑩下限コネクタ※	樹脂成形品
⑪コードクリップ	樹脂成形品

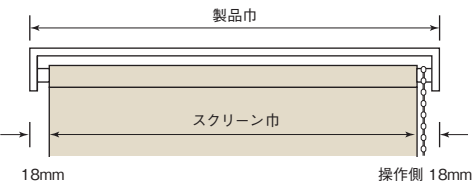
※下限コネクタはオーバーランを防止するための部品です。

コードクリップ

コードやチェーンを子供の手が届かない位置で束ねておくクリップです。子供の手の届かない位置で束ねることにより事故を防止する効果があります。

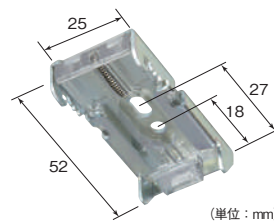


■製品巾とスクリーン巾



※巻径の寸法はP.62を参照してください。

■ブラケット



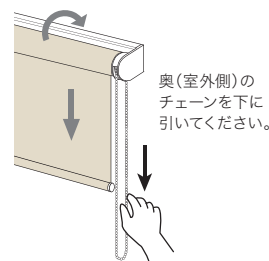
(単位: mm)

ブラケット必要数

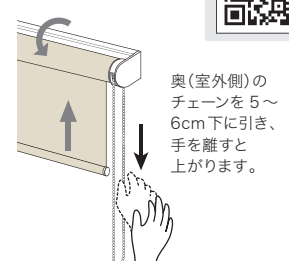
製品巾 (mm)	~1,400	1,405~
部品名		
ブラケット	2個	3個

■操作方法

●スクリーンの下ろし方



●スクリーンの上げ方



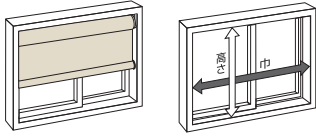
操作動画



サイズの測り方

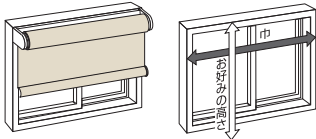
●天井付け(窓枠の内側に取付ける場合)

巾は窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。高さは窓枠の内側寸法と同じになります。
※製品巾とスクリーン巾の違いにより窓枠とスクリーンの間に隙間ができます。



●正面付け(窓枠の外側に取付ける場合)

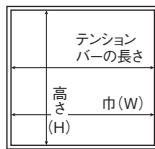
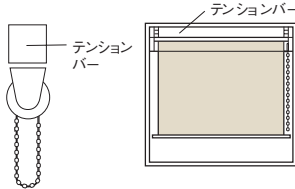
巾、高さともに窓枠の外側寸法以上を製品寸法としてください。



●テンションバーを用いて窓枠の内側に取付ける場合(枠内天井付け)

本体の製品巾(W)は、窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。高さ(H)は、窓枠の内側寸法から50mm程度差し引いてください。テンションバーの長さは、窓枠の内側寸法が製品サイズになります。

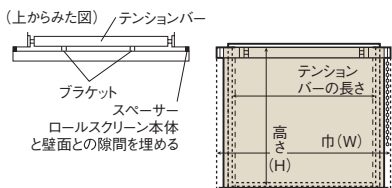
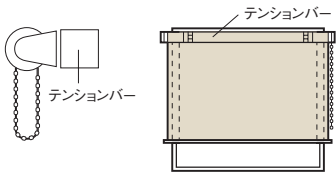
※製品サイズは、巾5mm単位、高さ10mm単位でご指定ください。



●テンションバーを用いて窓枠の外側に取付ける場合(枠外正面付け)

本体の製品巾(W)は、窓枠の内側寸法に50mm以上加えたサイズをご指定ください。高さ(H)は、窓枠の外側寸法以上としてください。テンションバーの長さは、窓枠の内側寸法が製品サイズとなります。

※製品サイズは、巾5mm単位、高さ10mm単位でご指定ください。

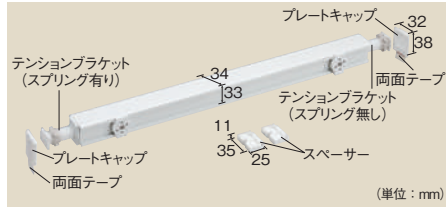


オプション

■操作補助部品

●テンションバー

ビス穴をあけられないタイル壁のバスルームなどへの取付けに使用。



長さ	価格
300~1,200mm	8,700円
1,205~2,000mm	11,600円

※製作サイズは5mm単位です。
※テンションバーにはバス標準B型を正面付けにする場合に使用するスパースが含まれています。
※テンションバーの長さは窓枠の内側寸法が製品サイズになります。
※テンションバーはバス標準型(バス・水まわり用のチェーン式・ワンタッチチェーン式・フレコード式)専用オプションです。
※テンションバーは枠内天井付けと枠外正面付け用に設計されています。枠内正面付けのご使用は落下の原因になりますので避けてください。



注意

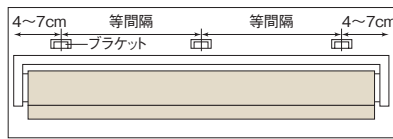
- 凹凸のある壁紙、布壁、土壁、砂壁やベニヤなどのザラつきのある壁面には取付けられません。
- 木部やタイルなどしっかりした下地のある場所に取付けてください。下地がしっかりしていない場所に取付けたら、取付け面の歪みなどによりテンションが十分にかからず、製品が落下する恐れがあります。また、中空構造のユニットバスなどに取付けたら、強いテンションがかかるために取付け面の樹脂サッシなどが破損する場合がありますので避けてください。
- 取付ける前に、壁面の汚れ、油分、水滴などをふきとって湿気のない状態にしてください。汚れや水分などが残っていると両面テープの粘着力が低下し、製品が落下する恐れがあります。
- タイルに取付ける際は、プレートキャップがタイルの目地にかからないように取付けてください。プレートキャップが目地にかかると、両面テープがはがれ、製品が落下する恐れがあります。
- プレートキャップは必ず左右が水平になるように取付けてください。製品が傾いたまま取付けると落下する恐れがあります。

テンションバーの取付方法は、P.60 テンションバー(バス・水まわり オプション)を参照してください。

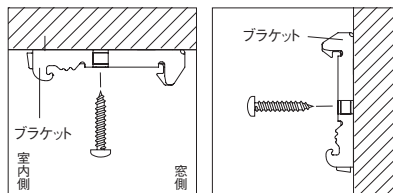
取付方法

1.ブラケットの取付け

- ブラケットの取付位置は両端から約4~7cm内側が適当です。3個以上の場合はその間に等間隔に取付けてください。



- ブラケットを付属の取付ネジで取付けてください。

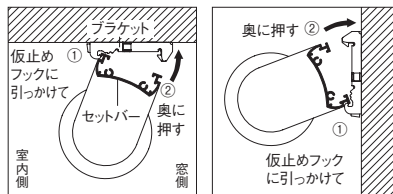


▲天井付け

▲正面付け

2. 本体の取付け

- セットバーをブラケットの仮止めフックに引っかけてください。
- 本体を奥にカチッと押し込んでください。

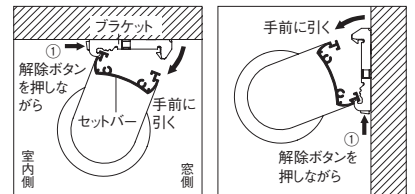


▲天井付け

▲正面付け

3. 本体の取外し

- ブラケットの解除ボタンを押しながらセットバーを手前に引いてください。
- 本体を仮止めフックから外してください。



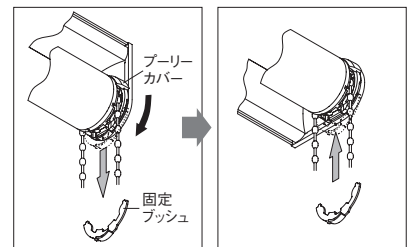
▲天井付け

▲正面付け

■天井付けから正面付けへの切替方法

固定ブッシュを抜き取り、プーリーカバーを90°回転させてください。回転後、固定ブッシュを取付けてください。

操作動画



※操作左右交換方法については、P.45をご確認ください。